

精神疾患を持つ家族が元気になるために、対応のコツを学ぶセルフヘルプグループ

阪本病院家族 SST 交流会

世話人代表 橘やよい (090-2090-5200) sst.kazokukai1@gmail.com

阪本病院家族 SST 交流会 <https://kazokutudoisst.jimdofree.com>

東大阪市精神障害者家族会 <http://kazoku-sst.com>



『早く治療しておけば・・・』 ～私の後悔と息子の今～

ふるりの京都駅近くの東寺の五重の塔を背に、もみじの手からこぼれ落ちるパンの耳に群がる鳩とたわむれる幼子を、亡き母と見守った私。それは永遠に色褪せない絵画のごとき景色。

息子が少しおかしいと精神科に繋いでおいたのに、大きな急性期が無い型の統合失調症だったのと私の知識の無さで、スムーズに薬物治療に入れなかった。未治療期間が長い程その後の経過が悪いと知った時は、後悔の想いで涙した。

月日は流れて、幼子は40歳代後半に入り、心を病んでの人生が折り返した。

息子は今苦勞して繋げたB型作業所へ月4回位通所して、500円位のお給料をいただき、2級の年金を基に親の援助と温かい支援者様のおかげで、マイペースながらも支援センターやショートステイ等に自宅から通わせてもらう生活をしており、息子なりのリハビリの道歩んでいる。

私も高齢となり自分の健康を優先に、支えていただいている方々への感謝の想いを忘れずに生かさせてもらっている。この病気で苦しんでいる方が早く治療に繋がってくれることを願いながら。

(西前 保子)



【東大阪家族の集いのご案内】

日 時 : 9月21日(木) 13:00~15:00

場 所 : 阪本病院 2階 会議室 近鉄大阪線長瀬駅下車 徒歩8分
直接会場へお越しください。

(必ず手指消毒してください。マスク着用のこと。)

テ ー マ : 『お困りごとはありませんか?』

参加申込 : 橘 090-2090-5200 草宮 080-6434-1544

締 切 : 9月7日(木) 電話またはメール等で必ず申込をお願いします。

* 集い中止・変更の時は、申込者に連絡致します。

* 会場が不明な方は 12:50 に病院待合室に集合してください。

家族の集いから



7月 参加者16名（会員：13名 見学者：1名 講師2名）

自己紹介を兼ねて「夏と言えば？」をお聞きました。

蝉・入道雲・花火・氷・スイカ・雷・昼寝・アイスクリーム・ひまわり・涼しい山・そうめん・青空等

テーマ【訪問看護ステーションの利用の仕方】

訪問看護ステーション『クローバー』の堀さん、『もっく』の正木さんをお迎えして、訪問看護を受けるまでの流れや訪問看護ってどんなことをしてくれるのか、訪問看護に出会って変わっていく様子などの事例を話していただきました。

今回参加者14名のうち7名が、現在訪問看護を利用されていました。



<ひと言感想から>

- * 訪看さんの事、何も知らなかったと自覚しました。
- * 訪問看護が今まで思っていた以上に幅広くして頂けるものであると知れて良かったです。必要と認められれば、退院後すぐは週5回来て頂ける&特別指示書が出れば2週間は毎日訪問看護を受けられることも確認できて良かったです。
- * 現在、利用している訪問看護の事でいろいろと考えていたので、利用されている方々のお話もたくさん聞くことができ勉強になりました。
- * 現在、受けている訪問看護は一ヶ所目から良いところに巡り合うことができたと思います。感謝です。少しでも前に進めるといいなと感じました。
- * 良いお話を聞いて良かったです。先日、保健センターで訪問看護ステーションのリストをもらって来ました。たくさんあるのだと驚きました。「どこの事業所がよいのか？」は親として一番知りたいところです。他の家族の方からも同じような意見が出ていたので、また別の機会に家族だけで事業所の選択の仕方や経験されていることなどを話し合えたらいいなと思いました。
- * 今、一番知りたかったことでした。参考にさせていただきます。
- * いろいろ具体的な話を聞いて、勉強になりました。
- * 訪問看護の実例の説明を受けて大変参考になりました。本人と看護師さんとの関係が非常に重要だと思いました。事業所が全国に多数あり、何を以て選ぶか？基準がわかりません。
- * 訪問看護ステーションはたくさんあるので、どう選ぶか？ポイントは事業所のパンフレットの案内を最初によく見てみるのが良いと思いました。今回のお話では、本人と家族に寄り添う支援を大切にしておられることがよくわかりました。本人が大好きなことは何か？から初めてくれて、なんでも相談できる事業所に10年以上お世話になり相談する力がついてきました。